2022 年 1 月 26 日
株式会社日本政策投資銀行

News Release

サーチファンド・ジャパンによる
ミスターデイク（株）に対する事業承継投資について

－「サーチファンド」モデルの投資事業第 1 号案件－

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）、株式会社日本 M&A センターホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：三宅卓）及びキャリアインキュベーション株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：荒井裕之）等が共同で設立した株式会社サーチファンド・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：伊藤公健）が運営するサーチファンド・ジャパン第 1 号投資事業有限責任組合（以下「当ファンド」という。）は、サーチファンド（注 1）の仕組みで事業承継を目指す経営者候補（サーチャー）である大屋貴史氏とともに、ミスターデイク株式会社（本社：山梨県甲府市、以下「当社」という。）への事業承継投資を実行しました。

当社は、山梨県甲府市を拠点として、住宅リフォーム・新築住宅事業を営む企業です。山梨県内で 6,000 件以上のリフォーム施工実績があり、品質とサービスに定評のある事業者です。

サーチャーの大屋氏は山梨県甲府市出身であり、地元企業の事業承継を実現したいと考え、本件の検討を重ねてきました。大屋氏は、当社の代表取締役として経営を主導し、当社の再成長を実現してまいります。地域性の理解やネットワークも活かしながら、住宅を軸に地域住民の生活の質の向上に資する事業を目指します。

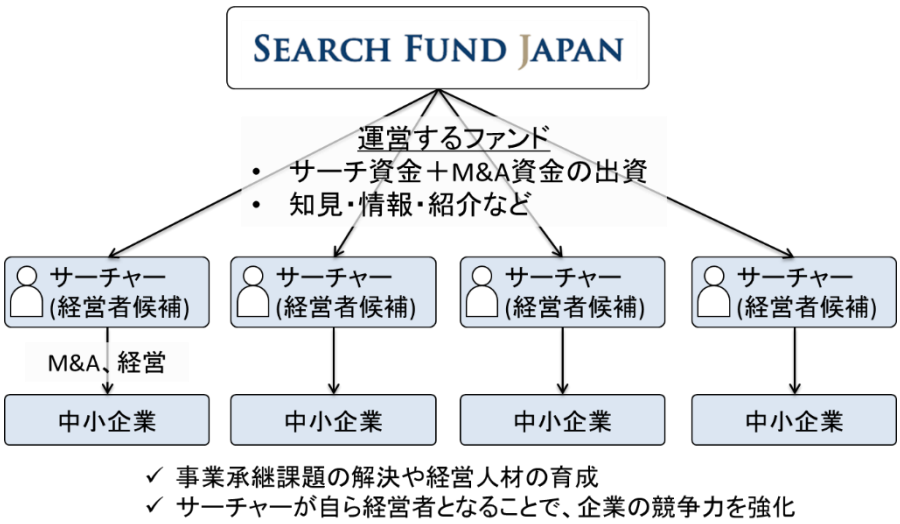
当ファンドによる出資は、中小企業の事業承継を契機とした若手経営人材の派遣等による経営革新を支援するものであり、DBJ の「特定投資業務（注 2）」の一環である「DBJ イノベーション・ライフサイエンスファンド（注 3）」を活用いたします。

DBJ は、今後とも「特定投資業務」を通じた成長資金に係る市場の発展や競争力強化に向けたお客様の取り組みを積極的にサポートしてまいります。

【大屋貴史氏略歴】

・　東京大学卒業(2002 年)
・　㈱博報堂(2002 年～2007 年)
・　㈱ミスミ(2007～2016 年)
・　フロンティア・マネジメント㈱(2016 年～2021 年)
・　サーチャーとして事業承継を目指し活動(2021 年～)

【ファンドスキーム概要】



（注 1）サーチファンドとは、サーチャーと呼ばれる個人が中小企業を M&A して、自ら経営者として企業の再成長を実現させる仕組みです。サーチャーは、まず M&A 候補企業の発掘/選定（=サーチ活動）に必要な少額の活動資金を投資家から調達し、投資先企業が見つかった段階で M&A 資金を調達する二段階目の資金調達を行います。当初の資金調達額を抑えるこの仕組みにより、実績の少ない若手経営者候補も M&A を目指すことができ、投資家からみると低リスクで優秀な人材と投資先にアクセスできる可能性を得ることができます。

（注 2）民間による成長資金の供給の促進を図るため、国からの一部出資（産投出資）を活用し、企業の競争力強化や地域活性化の観点から、成長資金を時限的・集中的に実施することを企図して設けられたものです。

（注 3）「特定投資業務」において、我が国産業のイノベーション推進やライフサイエンス産業等の競争力強化に向けた取り組みを支援するために設置した支援枠です。

【お問い合わせ先】
企業投資第３部　電話番号　０３－３２４４－１３５１